

JAFFE 2019 年度 活動報告

2019 年度の学会活動を (1) 大会・総会、(2) 研究会、(3) 幹事会の順で報告します。

(1) 大会、総会

2019 年度大会は以下の要領で開催されました。共通論題テーマは、日本への代表的な労働者送り出し国であるフィリピン、インドネシア、ベトナムの女性の状況について、今まであまり焦点が当てられてこなかった本国での状況に着目した議論を行いました。自由論題は 5 名の方々の報告がありました。プログラムは次の通りです。共通論題終了後に総会、その後に懇親会が開催されました。

2019 年 7 月 13 日 (土) 北とびあ (東京都北区)

○共通論題 東南アジアの経済成長とジェンダー——女性の移動・労働・定住

座長：堀芳枝 (獨協大学)

報告：堀芳枝 (獨協大学)

フィリピンの経済社会変容と女性の労働——BPO の経済成長を中心に
平野恵子 (お茶の水女子大学)

インドネシアの移住・家事労働者——出稼ぎ、都市化、組織化
巢内尚子 (ラバル大学・カナダ)

移行経済下におけるベトナムからの移住
——移住インフラの拡大と家事労働者・技能実習生

Nagase Agalyn Salah (Kafin)

The situation of Filipina Marriages Migration in Japan focusing on
Kafin (NGO)

討論者：足立真理子 (お茶の水女子大学名誉教授)、大橋史恵 (お茶の水女子大学)

○自由論題報告

新倉久乃 (フェリス女学院大学・院)

移住女性の生活困窮と高齢化への越境的生存戦術——在日タイ女性の事例から

コメンテーター：長田華子 (茨城大学)

朴紅蓮 (中国・寧波大学)

女性の起業からみたワーク・ライフ・バランス

——東京在中の育児期の中国人女性を中心に

コメンテーター：斎藤悦子（お茶の水女子大学）

ガルサンジグメド・エンフゾル（大阪府立大学・院）

モンゴル国における日系企業の経営とその変容に関する事例研究

——ジェンダー視点を中心に

コメンテーター：古沢希代子（東京女子大学）

林美子（お茶の水女子大学・院）

セクシュアル・ハラスメント類型「対価型」「環境型」の問題点

コメンテーター：竹信三恵子（ジャーナリスト／和光大学名誉教授）

新井美佐子（名古屋大学）

新自由主義の潮流におけるフランスのジェンダー

コメンテーター：大沢真理（東京大学名誉教授）

(2) 研究会

今年度は学会主催、及び他学会等との共催研究会が計3回開催されました。またグラスゴーで6月に開催されたIAFFE（国際フェミニスト経済学会）大会には今年も若手を中心に多くの学会員が参加し、活発な研究交流を行いました。10月には来日されたダイアン・エルソンさんを囲む研究会に後援団体として参加しました。他学会との交流事業が一層活性化し、フェミニスト経済学の日本における今後のさらなる進展が期待されます。

【学会主催研究会】

○ 第1回研究会 JAFFE プレ研究会

日時：2019年4月14日（日）

場所：お茶の水女子大学 人間文化創成科学研究棟4F 408号教室

【報告】

堀芳枝（獨協大学）

フィリピンの経済社会の変容と女性の労働——BPO産業の成長を中心に

平野恵子（お茶の水女子大学）

インドネシアの移住・家事労働者——出稼ぎ、都市化、組織化

【コメンテーター】

足立真理子（お茶の水女子大学名誉教授）

大橋史恵（お茶の水女子大学）

○ 第2回研究会

日時：2019年11月9日(土)

場所：お茶の水女子大学

報告者：藤原千沙(法政大学) 子育ての生活資源保障と戦後母子福祉政策史

【共催・協賛・後援研究会】

○「若手ジェンダー研究者支援ワークショップ：国際学会等での発表」

この意欲的なワークショップは残念ながら大型台風のため中止となりました。予定されていたプログラムは以下の通りです。

日時：2019年10月12日(土) 午後2時～5時

場所：お茶の水女子大学国際交流留学生プラザ 2階多目的ホールB・C

第1部 国際学会に挑戦するために

若手ジェンダー研究者が国際学会に挑戦する意義

講師：リンダ・グローブ(上智大学名誉教授)

パネル参加という方法——国際フェミニスト経済学会(IAFFE)参加の経験から

講師：小川真理子(九州大学准教授)

情報収集の方法

講師：大橋史恵(お茶の水女子大学准教授)

第2部 グループワーク「パネル参加をシミュレーションする」

ファシリテーター：嶽本新奈(日本学術振興会特別研究員)・大野聖良(日本学術振興会特別研究員)・上村陽子(日本学術振興会特別研究員) 共催：ジェンダー史学会、お茶の水女子大学小玉亮子研究室・大橋史恵研究室 後援：フェミニスト経済学会、お茶の水女子大学ジェンダー研究所

○ IGS セミナー「ジェンダーと開発」を問い直す：ダイアン・エルソンとの対話

—— Gender and Development Revisited: Dialogues with Diane Elson

日時：2019年10月22日(火) 午後2時～5時

場所：お茶の水女子大学国際交流留学生プラザ3階301室

司会：大橋史恵(お茶の水女子大学ジェンダー研究所准教授)

講師：ダイアン・エルソン(エセックス大学名誉教授)

討論者：李亜姣(お茶の水女子大学グローバルリーダーシップ研究所特別研究員)

中村雪子(和光大学等非常勤講師)

平野恵子（お茶の水女子大学ジェンダー研究所特任 RF）

主催：お茶の水女子大学ジェンダー研究所（IGS）

協賛：日本フェミニスト経済学会（JAFFE）

後援：経済理論学会問題別分科会「ジェンダー」

協力：FFU（フェミニスト自由大学）

○ 経済理論学会「ジェンダー」分科会研究会

2020年2月15日 午後2時～5時

場所：お茶の水女子大学国際交流留学生プラザ3階セミナー室

報告者：鈴木和雄（弘前大学名誉教授）

TSOLによる社会的分業、階級、ジェンダーの切開

コメンテーター：伊田久美子（大阪府立大学名誉教授）

司会：大橋史恵（お茶の水女子大学ジェンダー研究所准教授）

主催：経済理論学会問題別分科会「ジェンダー」

共催：日本フェミニスト経済学会（JAFFE）

科研費基盤研究（C）「香港における移住女性の再生産労働力配置——「グローバル・シティ」のジェンダー分析」

（3）幹事会

以下のように4回の幹事会を開催し、日常的にはメーリングリストを通じて学会運営を進めました。今季は事務局担当委嘱幹事として長田華子会員に幹事会に参加いただき、幹事会事務局体制の強化を図りました。

第1回 2019年4月14日（日）お茶の水女子大学

第2回 2019年7月13日（土）北とぴあ

第3回 2019年11月9日（土）お茶の水女子大学

第4回 2020年1月13日（月祝）お茶の水女子大学

今年度も学会活動の国内外での活性化と他分野との連携を推進し、若手研究者を育成する場を提供してきました。今後さらなる展開を目指していきたいと考えています。

（文責：伊田久美子）